

都市計画道路三郷流山線（彦系工区）の道路整備について 質疑応答（概要）

【令和6年度工事について】

- Q 橋の工事の工程を詳細に知りたい。
- A 施工業者と契約したところ。施工業者と工程を詰め、できるだけ早い段階で工事工程や施工ヤード、迂回路などについて周知できるように努める。
- Q 普段から渋滞するところが、工事が始まると大型の車両等の通行が増え、今よりもひどくなるのではないか。
- A 今後、工事車両の搬入出ルート等を施工業者と調整をする。
- Q 整備する迂回路は車の通行は可能か。
- A 車の通行は可能だが、2tの重量規制がかかっている。
- Q 迂回路として整備する道路は狭いので、危険ではないか。
- A 車の利用者については、さらに1本南側の市道を通行するように、案内看板の設置を検討する。
- Q 周辺はUターン禁止の箇所が多いが、警察協議はどうなっているのか
- A 三郷流山線の交差点は現在、警察協議中である。周辺の安全対策を考慮し協議していく。

【都市計画道路について】

- Q 県道葛飾吉川松伏線との丁字交差点には信号と横断歩道がつくのか。
- A 現在、信号機と横断歩道を設置することとして警察と協議中である。
- Q 令和14年度までの工程となっているが、鉄塔移設、道路築造について詳細なスケジュールを知りたい。
- A 橋梁工事、道路築造工事については、工事開始の目途が立ったら順次お知らせする。また、東京電力の鉄塔については、現在設計をしているため、詳細が決まり次第お知らせをする。
- Q 吉川市と三郷市を行き来できる横断歩道橋などは作れないのか。
- A 都市計画決定当時から団地周辺道路との接続は考えていない。横断歩道橋は、歩道の幅員等を考慮すると設置するスペースがないと認識している。御意見を踏まえ、横断施設設置の可否について整理する。

Q 完成後の通行はどうか。

A 橋梁撤去工事着手から、完成後の通行の形となり、橋の周辺の道路は通行できなくなる。

【環境対策について】

Q 環境アセスについて詳細な回答をしてほしい。また、遮音壁と2重ガラスのサッシをいれてもらいたい。

A 三郷流山線は環境アセスの対象事業ではないが、市民の関心の高い路線であることから、埼玉県環境影響評価条例に準じた環境調査を平成15年、16年に自主的に実施している。

騒音の項目で官民境界から20m地点の予測値が基準を超えているが、低騒音舗装をすれば、基準値をクリアできるものと考えている。

ただし、騒音のシミュレーション結果については、家屋や植樹等とする減衰効果が見込まれていない。

よって、騒音については、全線供用開始後、基準を超過していることが確認された場合は、法令により適切に対応する。

なお、騒音以外の調査項目については環境基準等を下回っている。

【その他】

Q さくらは具体的にどれだけ残り、撤去の可能性はある桜はどこか。

A 現在110本ほど桜があるが、8割程度が残る計画となっている。
具体的な桜の伐採箇所としては歩道幅員が3.5mの鉄塔区間である。

Q 鉄塔と鉄塔の間の中央分離帯を狭くし、中央寄りに道路を通せば、桜をもっと残せるのではないか。

A 道路基準上で可能か確認が必要。

Q 道路付近で用地の取得はあるのか

A 三郷市側は一部用地買収する箇所がある。吉川市側は完了している。

Q 鉄塔の移設箇所はどこになるのか。現在の鉄塔よりも幅が小さくなるのか。

A 東京電力が設計中ではあるが、現在の位置よりも東側にくる予定である。
中央分離帯に入るので現在の鉄塔よりも小さくなる。

Q 道路を地下化することで安全対策や騒音対策を解消できるのではないか。

A 御意見として頂戴いたします。